

公益社団法人二科会「二科展出品者支援講座」

このたびの講座は午前と午後に渡り、ものの考え方・捉え方・技法を学びます。
「先人のなし遂げた成果に学び、自分をブラッシュアップ」・「新たな画材や混合
画法に挑戦してスキルアップ」そんなきっかけになる講座を目指します。

是非、きっかけを活かして新しい息吹を二科展会場でお披露目いたしましょう。

日時：令和4年4月24日（午前10時30分～昼食を挟んで午後3時30分迄）

場所：上野・東京都美術館講堂（コロナ対策として三密対策をいたします。）

応募：参加ご希望の方はこの抽選応募申込書をFAX又はMailで送信下さい。

定員：120名（抽選による当選者には後日郵送でその旨お知らせいたします。）

講座内容：①午前 講師 田浦哲也

■過去の「…isme（〇〇主義）」に学ぶ、自分を変えるきっかけ■

②午後 講師 山中宣明

■もう一步表現の幅を広げ深めたいあなたへ■

参加費：3,000円（抽選当選者に後日お振り込み用紙を郵送いたします）

※参加費は午前や午後のみでも受講料は3,000円になりますのでご了承下さい。

応募締め切り：FAX・Mailによる締め切り 3月23日（水）

Mail アドレス nika@nika.or.jp

（Mailでの申込みは件名を「2022支援講座抽選応募申込書」と記載して下さい。）

持参（抽選当選者）：講演会当日下記をお持ち下さい。

スケッチブック、定規、色鉛筆、筆記用具



※ 受講者には春季二科展招待券を進呈いたします。春季二科展の会場もぜひご覧下さい。

抽選応募申込書

氏名		一般・会友 ↑いずれかに○をつけて下さい
電話 / 携帯		
住所	〒	

令和4年3月23日（水）締め切り

二科会事務局FAX 03-3354-4768 ▼

開催日:4月24日(日)
場所:東京都美術館

公益社団法人二科会「二科展出品者支援講座」

● 午前:10時30分～



講師:田浦哲也

略歴

第69回二科展初入選
第77回二科展パリ賞受賞
第81回二科展会友賞受賞
第89回二科展会員賞受賞
第94回二科展損保ジャパン美術財団奨励賞受賞
第102回二科展東京都知事賞受賞

現 在:公益社団法人二科会理事
二科福岡支部支部長

■過去の「…isme(〇〇主義)」に学ぶ、自分を変えるきっかけ■

毎年同じ事の繰り返し、絵を描くことがおっくうになったり、結果が出ないことに焦りを感じたり、誰もが陥るスランプのようなものに悩んでいる人はいませんか。

本講座は、従来の写実的な具象絵画から、色の革命を成し遂げたフォーヴィスム、形の革命を成し遂げたキュビスム、そして技法の宝庫シュルレアリスム等の方法論を画像や実習を通して体験することによって、あなたの作品のブラッシュアップへと繋がります。

〇〇主義などと言うと、美術史における役割や意義など難しい話が出てきそうですが、本講座は、そんな頭が痛くなるような内容に触れるのではなく、その〇〇主義が成し遂げた成果なり技法等を中心に追体験してみようと言うものです。

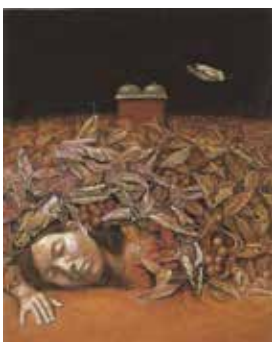
技法だけを表面的に真似しても、本物を掴めるかどうかはわかりません。でも先人が残した技法や方法論を辿ってみることとその挑戦は、何か自分では気付かなかったものを発見したり、自分自身を大きく変化させるきっかけになるかもしれません。

古い自分を打ち破り新しいスタイルを確立(血肉化)する。それはとんでもなく大変な事です。しかし古い自分が嫌だったら、じっとしていたら嫌なままです。もっとフットワークを軽くして、いろんなことに挑戦してみたらどうでしょうか。

この講座は、わくわく、ドキドキするような制作、遊び心を忘れない自由な精神を応援します。

※持参…色鉛筆、筆記用具

※画像(講師自身の作品)の変貌…この裏話は、当日に!



1984年「時を止めて」



1992年「人形化」



2008年「お子様ランチ」

開催日：4月24日(日)
場所：東京都美術館

公益社団法人二科会「二科展出品者支援講座」

● 午後：13時30分～

■ もう一步表現の幅を広げ深めたいあなたへ ■

ご存じですか？北方ルネサンス時代のヤン・ファン・エイク等が油彩画を確立する前から、油絵具は工房で練り上げ豚膀胱に詰めて作られ破れやすいので、アトリエで制作されていました。その後色々改良され1870年頃には密開閉できるチューブができて、風景等の現場での感動を戸外で描けるようになりモネ等印象派の傑作が次々と生まれました。また佐伯祐三はパリの壁の質感を出すため下塗りの工夫をすることで独自の表現を生みました。つまり表現したいことに合う技法や画材に出会ってこそ、壁を破りあらたな表現が生まれたわけです。

現代は芸術的価値観も拡大するとともに、必然的に表現技法や画材も飛躍的に発展してきました。この講座で色々な描画材・技法・支持体等を具体的に紹介し、新たな画材や画法に挑戦し表現の幅を広げ引き出しを増やすきっかけにしましょう。

主な講義内容

- 1 絵画技法史の流れを紹介
- 2 下塗り(土台の大切さ)について
- 3 透明・不透明・半透明の違い(絵具の表情)について
- 4 古典技法の応用(重色、混色の方法等・おすすめの画材やメディウムの紹介)
- 5 テキスチャー(絵肌作り)触覚を生かしてイメージに沿った様々な絵肌作りに挑戦
- 6 構図法(黄金分割の応用)
- 7 デッサンからドローイングへの展開(規範と逸脱・自分の形を探る)

二科会は卒業のない美術学校です。共に学びましょう。

※持参：スケッチブック、筆記用具、定規

※実習：

自分のイメージや形を探るために再現的デッサンから感性を重視したドローイングに展開していく方法。



講師：山中宣明
略歴

第73回二科展初入選
第77回二科展特選受賞
第81回二科展会友賞受賞
第82回二科展二科賞受賞
第88回二科展会員賞受賞
第89回二科展内閣総理大臣賞受賞

現在：公益社団法人二科会理事
二科茨城支部支部長



2 下塗りの画材



4 重色・混色



4 メディウム



5 テキスチャー